

念願の日本サーバスのホームページにやっと掲載することができました。これも一重に会員の皆様のお陰だと感謝しています。今後ともどうかご指導ご鞭撻のほどよろしくお祈いします。

さて、当支部におきまして多くのトラベラーを迎えた万博後ということもあり、また、日本の、世界遺産の登録がいたるところにできたこともあり、当支部へのトラベラー来訪も随分少なくなっているように思いますが、皆さんのところはいかがでしょうか？

一方、金沢、飛騨方面への訪問希望は、増えているようです。やはり、英文ガイドブックでの掲載地へのトラベラー訪問があるのでしょうか。そこで、このたび上記方面以外でも、当地方でも見所あるよとのPRのため日本サーバスホームページでの東海支部案内の作成に本部 IT 委員の協力をえて作成にかかろうかと思ひます。そこで、その原稿作り協力者、どなたか名乗り出ただけなないでしょうか？ すでにできている、他支部のサイトを参考にしながら…… 是非協力の程、よろしくお祈いします。

やはり時代なのでしょう。もうすでに掲載している他支部の方の話ですと、来訪トラベラーが増えるようです。（東北北陸支部長）

#### 支部例会を開催しました。

2007年1月28日(日)午前 10 時からに名古屋マリオットホテル 1階 デセナーレにおいて例会を開催しました。

平成 18 年度の会計報告及び会計監査の報告を受け全員の承認を受けました。

本年度の方針として会員の増強については福井、長野、岐阜を重点的に取り組んでいくことになりました。

又、3 月の国内会議に提案する件について議論しました。

出席者 安部 岡田 田淵 堀内 牧野(修) 松岡 水谷 山本(アイウエオ順)

#### トラベラー受け入れ報告

会員 I

・受入期間:8月26,27日(1泊2日)

デビッドさん 日本在住日本サーバス関東支部会員

8月26日1泊の予定で川崎市在住のデビッドさんが来ました。日本の奥さんと7歳の娘さんがいるそうで、仕事は保父、高校の英語の先生をしていらして、子どもの扱いはみごとでした。

日本食が好きで、夕食に手巻き寿司をお出ししたらとても喜んでくださいました。子どもたちとは粘土で遊んでくれたり、身体をつかってくるくる回して遊んでくださいました。とても楽しく過ごして子どもたちも大満足でした。後日、お手紙をくださり、機会があればまたお会いしたいと思ひました。

#### トラベラー受け入れ報告

会員 M Mr.andMrs.Mary&Vincent さん 受け入れ 8月

当家に2泊して愛知万博を見に行きましたが、ものすごい人混みで目的のパビリオンにたどり着けず、ただただ疲れただけとのこと。それでも今回日本に来て万博会場を訪問できたことの目的は達成できたことに満足していました。当家の周りの海岸を散歩しながら、会話を楽しみました。

#### 国内会議の案内

2007年3月17～18日東京にて開かれます。何かご意見あり参加希望の方は、早めに申し込んでください。但し旅費は自己負担ですが……。これから当分の間、旅費節約の為、国内会議は、東京、大阪で交互に開催されるようになりました。これという意見なくとも、遠くの会員さんと知り合い、国内サーバスツアーご招待の機会ともなりえますので、東京見物プラス会議参加ぐらいのよい機会としてください。

## 極東アジア会議の案内

2007年4月7日～8日韓国釜山にて開催されます。関心のある方は是非参加ください。ステイは、会員さんの家庭を紹介いただけたと思います。いまや、韓国サーバス会員は300名からいるそうです。但し語学力はまだまだという方も含まれていますので、そこどころ含みおきください。但し年配の方は、ほとんど日本語を流暢に話されます。

## 新入会員へのトラベラー紹介

新入会員の方々はトラベラー受け入れを心待ちにしていますが新入会員が記載されたサーバリストが世界各国に回るまでに時間がかかります。

会員さんで受け入れられない時は、是非新入会員さんを紹介してあげてください。または、山本または、地区担当コーディネーターまで連絡ください。トラベラーにとっても助かるかと思えます。おねがいします。

## サーバス旅行報告

M(名古屋市)

- 1) イギリス 11月24日～26日 Condon家 Uxbridge(London 市内)Londonの地下鉄終点駅、Uxbridge から徒歩で10分くらいのところでしたが、我々は大荷物を持っていたのと、暗くなっていたので、もう少し時間がかかりましたが、暖かいスープとスパゲッティでもてなしていただきました。Condonさん夫妻は60代前半で現役。サーバスは受け入れ専門とのことでした。

家の裏には運河があり、裏庭にはハーブ菜園もあるすばらしいお宅でした。

- 2) オランダ 11月29日～12月1日 Gooskens 家 Groningenアムステルダムから列車で北へ2時間20分のGroningen駅までご主人のMarkさんに車で迎えに来ていただきました。

Markさんの第一声が日本語なので驚いたところ、25年前、日本の宝塚市に1年半滞在し、囲碁の師匠の内弟子として修行したとのこと。この日はMarkさんは休日で、奥さんのCharlotteさんが後から帰宅。

Charlotteさんのほうがサーバス歴が長く、日本では長崎のKitadaさんや小豆島のIkedaさん宅でお世話になったことがあるそうです。我々の持参した土産の干菓子は、Charlotteさんに気に入られ、3本の日本手ぬぐいはMarijin(17歳の男の子)、Jappe(15歳の男の子)、

Ida(9歳の女の子)の3人の子供さんに人気でした。Idaは数独というパズルに熱中しており、私の娘の積も教えてもらいました。

暖かな家庭で、オランダの典型的な料理をごちそういただき、夜には、Marijin(Groningenのロックンローラー?)が彼の属するバンドの曲をピアノの弾き語りで聴かせてくれました。

両家とも、日常の暮らしのなかに我々を受け入れていただき、非常に有意義な体験ができました。

## サーバス旅行報告

M(金沢市)

10月31日～11月2日 (コブレンツの近く ポツパルド) Martina Modorack 宅

医者をしている奥さんと、看護師のご主人と7歳・10歳の女の子のいる家庭でした。

たまたま私たちがステイした翌日は、ここの地域の休日でした。昼は自分たちで、

見物に出かけましたが、夕方早く帰って一緒に料理をしました。奥さんはドイツのスープを私は日本から持参した米でご飯を炊き、チラシ寿司を作ってみんなで食べました。

チラシ寿司は、大人たちには好評でしたが、子供にはまいちのようでした。

11月4日～11月6日 (フランクフルト) Schulze Barantin宅

駅前からトラムに乗ってこいの指示でしたので、言われたとおりの電車に乗りました。

ところが、どういう訳か分かりませんが、途中で行き先が変わってしまい、道に迷ってしまいました。いろいろな人に道を聞いたり、親切な乗客に助けられたりしながら1時間以上かかってやっとたどり着いたときは、もう薄暗くなっていたかったです。

奥さんはどこかに旅行中で、ご主人が対応してくれました。慣れない手つきで、サラダを作るご主人を手伝って一緒に缶詰を開けて夕食の支度をしました。

ご主人は前に一度日本に来たことがあるので、いろいろ話題が弾んで遅くまで話し込みました。

11月9日～11月11日(ニュールンベルグの近くアルトドルフ) Ursula & Rainer宅

ここのお宅も奥さんは医者でしたが、ご主人は写真家でした。ニュールンベルグの立派な写真集を最近出されたとかで、それを見ながらいろいろ写真について話しました。

ここでも、着いた翌日がちょうど奥さんの休日でしたので、夕方は一緒に料理をしました。奥さんはやっぱりスープを作り、私は又米を炊いてちらし寿司を作りました。お二人ともニュージーランドに住んでいたときに寿司を食べたことがあり、大変気に入ってもらいました。

日本に来る機会があったら、必ず金沢に来ると約束して別れました。

## お願い

年会費をまだ納めていない方は下記まで振り込んでください。

年会費 一般3000円、学生2000円、

振込先 郵便振替

加入者名 日本サーバス東海北陸支部

口座番号 00810-5-79212

問い合わせ先: 東海北陸支部 会計まで。